

科目番号	BA207				
科目名	樹木医学				
担当教員	鶴田 誠、吉岡 正樹(日本樹木医会兵庫県支部)				
科目区分	森林生態学	人材養成の方針	即戦力	リーダー	地域貢献
対象学年	2年		授業形態	講義・演習	
開講時期	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	単位数
授業時間数	15		コマ		(30 単位時間)
実務経験のある教員による授業科目	○	左の実務経験の内容	樹木医		
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	—	左の実務経験の内容	—		
実務経験を活かした授業内容	実務経験豊富な樹木医により、樹勢診断等の実践的な授業を展開する。				

目的	樹木に関する初歩的な樹勢診断を行えること。				
概要	樹木医補資格養成機関として、樹木全般における基礎的な知識を習得し、実際に樹木治療等を体験する。				
キーワード	①樹木医総論 ②樹木の診断と管理法 ③樹木と土壌・菌類のかかわり ④樹木診断(実習) ⑤樹木治療(実習)				
関連する科目	樹木学、樹木学実習、森林保護学、森林保護学実習				
到達目標	○	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得			
	○	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得			
		多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得			
評価方法	筆記試験100%				

授業計画	テーマ	講義内容
1	樹木医総論	(1)樹木医制度の概要、樹木保護に関する制度
2~4	樹木の診断と管理法1	(1)葉、梢端、枝、幹、樹皮、根の診断と手当て (2)樹木と土壌の関係
5~6	樹木の診断と管理法2	(1)樹木と菌類の関係 (2)虫害の診断と防除
7~8	樹木診断1	近隣地域での樹病木の治療後の予後観察
9~10	樹木診断2	近隣地域での樹病木の診断実習
11~12	樹木の治療法	(1)農薬の知識 (2)土壌改良の知識
13~14	樹木治療	近隣地域での樹病木の治療実習
15	試験	

テキスト	資料を配布する。
参考書	図解 樹木の診断と手当て一木を診る・木を読む・木と語る(堀大才、岩谷美苗、農文教、2001)

関連する資格	樹木医補
備考	